



# 理学研究科セミナー

## 「走査型トンネル顕微鏡によるナノイメージングと 探針増強電場を用いた単分子レベル分光研究」

不均一触媒やデバイス/電極界面などの特性は、固体表面における分子のふるまいに支配される。表面ではそれぞれの分子が周囲の局所環境に応じて異なった吸着構造や挙動を示しうるため、その構造と物理化学的な性質を単分子レベルで明らかにすることが重要である。走査型トンネル顕微鏡（STM）を用いると、分子の吸着構造を高い空間分解能で観測することができる。さらにSTMの金属探針先端部に光を照射すると、探針の直下に位置する分子に対して単分子レベルの高感度な分光測定が可能になる。本講演では、金属表面上の機能性分子を対象として吸着状態およびそのダイナミクスの観測結果について報告する。

講師

相賀 則宏 博士

(物質反応論 | 講座 助教)

日時

令和4年

12月13日 火 15:00~15:50

場所

兵庫県立大学 播磨理学キャンパス  
研究棟 7F 談話室 (739室)

お問い合わせ

竹内 佐年 (物質反応論 | 講座)

Email: [stake@sci.u-hyogo.ac.jp](mailto:stake@sci.u-hyogo.ac.jp) 内線468